

相続税の申告書

修正

F D 3 5 6 3

税務署長

年月日提出

○フリガナは、必ず記入してください。

相続開始年月日 年月日

*申告期限延長日 年月日

税
務
署
受
付
印

○この申告書は機械で読み取りりますので、黒ボールペンで記入してください。

第1表(令和6年1月分以降用)

(注) (19)欄の金額が赤字となる場合は、(19)欄の左端に△を付してください。なお、この場合で、(19)欄の金額のうちに贈与税の外國税額控除額 第11の2表1(10)があるときの(22)欄の金額については、「相続税の申告のしかた」を参照してください。

*税務署整理欄
通
信
日付印
年月日
・
(確認)

各人の合計		財産を取得した人										参考として記載している場合		
(被相続人)														
氏名												参考		
個人番号又は法人番号														
生年月日		年月日(年齢歳)										年月日(年齢歳)		
住所 (電話番号)														
被相続人ととの続柄		職業										(- - -)		
取得原因		該当する取得原因を○で囲みます。										相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与		
※整理番号														
課税価格の計算	取得財産の価額 (第11表2③)	円										円		
	相続時精算課税適用財産の価額 (第11の2表1⑧)													
	債務及び葬式費用の金額 (第13表3⑦)													
	純資産価額(①+②-③) (赤字のときは0)													
	純資産価額に加算される 暦年課税分の贈与財産価額 (第14表1④)													
	課税価格(④+⑤) (1,000円未満切捨て)	000										000		
	法定相続人の数	遺産に係る基礎控除額	人 000000										人	
各人の算出税額の計算		相続税の総額										左の欄には、第2表の⑧欄の金額を記入します。		
一般的の場合 (⑩の場合を除く)		1.00										左の欄には、第2表の⑧欄の金額を記入します。		
農地等納稅用場合 を受ける場合		円										円		
相続税額の2割加算が 行われる場合の加算金額 (第4表⑥)		円										円		
各人の納付・還付税額の計算		税額控除額 (第4表の2⑤)										税額控除額 (第5表②又は⑩)		
税額控除額 (第8の8表1⑤)		円										円		
計		円										円		
差引税額 (⑨+⑪-⑯)又は(⑩+⑪-⑯) (赤字のときは0)		円										円		
相続時精算課税分の贈与税額 (第11の2表1⑨)		00										00		
医療法人持分税額控除額 (第8の4表2B)		円										円		
小計(⑯-⑰-⑱) (黒字のときは100円未満切捨て)		円										円		
納稅猶予税額 (第8の8表2⑧)		00										00		
申告期限までに 納付すべき税額		00										00		
申納税額 (⑯-⑯)		△										△		
この申告書が修正申告書である場合		小計		00								00		
この修正前申告書である場合		納稅猶予税額		00								00		
申告納税額 (還付の場合は、頭に△を記載)		申告納税額		00								00		
小計の増加額 (⑯-⑯)		小計の増加額		00								00		
この申告により納付すべき税額又は還付される税額(還付の場合は、頭に△を記載) (⑯又は⑯-⑯)		この申告により納付すべき税額又は還付される税額(還付の場合は、頭に△を記載) (⑯-⑯)		00								00		
申告区分		年分	グループ番号	補完番号	補完番号								管理補完	確認
名簿番号														

作成税理士の事務所所在地・署名・電話番号

税理士法書面提出
30条 33条の2
□ □

この申告が修正申告である場合の異動の内容等

(資4-20-1-1-A4統一)第1表(令6.7)